

平成16年 茨城県消費者物価指数の概要

—— 消費者物価指数とは ——

私たちは、日常生活において様々な種類の商品（米、しょう油、キャベツ、かまぼこ、ワイシャツなど）やサービス（電気代、バス代、授業料など）を購入していますが、これらはそれぞれ値段（価格）があり、時とともに高くなったり、安くなったりしています。

日々購入する物の個々の価格が、前回購入時と比較していくら高くなったか、または安くなったかはすぐにわかりますが、購入する物全体でみた場合にどのように変動しているかということは簡単にはわかりません。そこで、私たち消費者世帯が購入する598品目の商品やサービス価格、家賃を総合した、平均的な水準（物価水準）の動きを時系列的に明らかにするために作成されているものが消費者物価指数です。

茨城県消費者物価指数は、水戸市、日立市、土浦市、古河市、つくば市、取手市、鹿嶋市、筑西市（旧下館市）、友部町、鉾田町、神栖町（8市3町）の物価調査の結果に基づき作成しており、CPI（Consumer Price Index）と略称で呼ばれています。

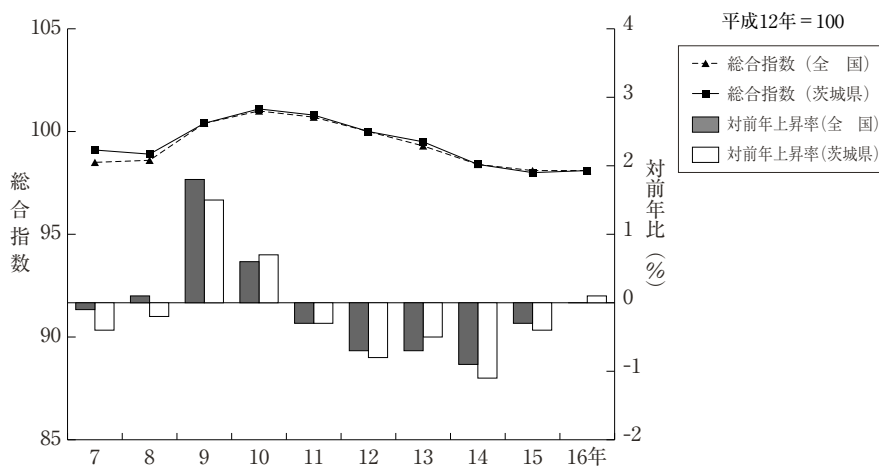
今回の指数は、基準になる年（基準時）を平成12年=100とし、その年の消費者世帯の家計の消費構造がその後も変わらないと仮定した場合、同じ品物を同じ量だけ購入したときの費用が、比べる時点（平成16年）においてどのように変化したかを表わしたものです。

1 16年の動き

平成16年の茨城県消費者物価指数（県平均）は、耐久財消費財などが値下がりしたものの、原油価格の高騰により石油製品が値上がりしたことに加え、台風や長雨などの天候不順による生鮮野菜の高騰や前年の冷夏による米類の高騰の影響が残ったことなどで、前年に比べ（+）0.1%上昇し、98.1（平成12年=100）となった。

なお、前年比は、平成10年以來6年ぶりにプラスに転換した。

図1 茨城県消費者物価指数（総合指数）の動き



2 費目別の動き

平成16年の動きを10大費目別に見ると、穀類及び生鮮野菜などの値上がりによる「食料」の上昇が、指数の上昇にもっとも大きな影響を及ぼし、次いで、シャツ・セーター類及び糸類などの値上がりによる「被服及び履物」の上昇が、指数の上昇要因となった。

一方、教養娯楽耐久財及び教養娯楽用品の値下がりによる「教養娯楽」の下落が、指数の下落にもっとも大きく影響を及ぼし、次いで家庭用耐久財及び家事用消耗品などの値下がりによる「家具・家事用品」の下落が、指数の下落要因となった。

■調査から

表1 10大費目指数, 前年比

	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
指数	98.1	98.7	100.0	98.0	88.1	93.3	102.3	98.0	103.2	93.5	103.3
前年比(%)	0.1	1.1	-0.1	-0.3	-2.0	1.4	0.2	-0.3	0.2	-1.0	0.6
寄与度	0.10	0.29	-0.02	-0.01	-0.06	0.07	0.00	-0.04	0.00	-0.10	0.02

※ 寄与度…全体の変化に対して内訳部分の変化がどの程度影響を与えたかを示す指標

表2 品目別価格指数の動き

(1) 財のこの1年における上昇・下落上位品目

上 昇			下 落		
	品 目	上昇率 (%)		品 目	下落率 (%)
1	婦人Tシャツ (半袖)	47.9	1	パソコン (ノート型)	-29.2
2	テニスラケット (輸入品)	39.4	2	パソコン (デスクトップ型)	-27.5
3	もち米	37.3	3	電気カーペット	-26.5
4	はくさい	34.6	4	グレープフルーツ	-22.6
5	ほうれんそう	31.8	5	ステレオセット	-21.5

(2) サービスのこの1年における上昇・下落上位品目

上 昇			下 落		
	品 目	上昇率 (%)		品 目	下落率 (%)
1	牛丼	34.6	1	ピザパイ	- 8.0
2	ゴルフプレー料金	9.4	2	自動車整備費 (マフラー交換)	- 5.7
3	被服賃借料	7.4	3	自動車保険料 (任意)	- 5.1
4	民営家賃 (木造小住宅)	3.2	4	自動車整備費 (パンク修理)	- 4.5
5	航空運賃	3.2	5	レンタカー料金	- 4.3

3 市・地方別指数の動き

総合指数の対前年上昇率を市別にみると、水戸市と鹿島地方がともに (-) 0.1%下落となったが、下げ幅は前年に比べ縮小しており、また他の地域においては全て上昇となった。

最も上昇したのは土浦市の (+) 0.5%で、ついで日立市、古河市が (+) 0.4%、筑西市は (+) 0.3%、取手市、つくば市は (+) 0.1%の上昇となった。

図2 市別総合指数の対前年上昇率

